

ヤマグワ

万葉名：くは

母親の園にうえてある桑でさえも
願えば絹の着物として、
着せてくれるというのに。

たらちねの
母が園なる
桑くわすらに
願きぬへば衣きぬに
着すとふものを

作者不詳（巻七 一三五七）



林縁や道端、河原などに生えるクワ科の落葉高木で、高さは15m以上になる。絹糸を作るカイコ(蚕)の餌として栽培されており、養蚕業には欠かせない植物である。また、かつては和紙の原料としても利用されていた。実は熟すと甘く、食用になる。